

平成 22 年 3 月 25 日

各 位

会社名 サイオステクノロジー株式会社
 代表者名 代表取締役社長 喜多 伸夫
 (コード番号 3744 東証マザーズ)
 問合せ先 執行役員(財務経理担当) 小林 徳太郎
 電 話 0 3 - 6 8 6 0 - 5 1 0 5

支配株主等に関する事項について

当社の支配株主等に関する事項は、以下のとおりとなりますので、お知らせいたします。

1. 親会社、支配株主（親会社を除く。）又はその他の関係会社の商号等

(平成 21 年 12 月 31 日現在)

名称	属性	議決権所有割合 (%)			発行する株券が上場 されている証券取引所等
		直接所有分	合算対象分	計	
株式会社 大塚商会	その他の 関係会社	47.07	0.00	47.07	株式会社東京証券取引所 市場第一部

2. 親会社等の企業グループにおける当社の位置付けその他の当社と親会社等との関係

(1) 親会社等の企業グループにおける当社の位置付け、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資本的關係

株式会社大塚商会は、平成 21 年 12 月 31 日現在で当社議決権の 47.07%を所有している筆頭株主です。同社との取引関係はシステム開発の受託、Linux 関連製品の販売、SI コンサルティングにおけるサポート等であり、平成 21 年 12 月期の連結売上高 5,480 百万円のうち 30.91%にあたる 1,695 百万円を同社に対して売り上げています。また、同社の取締役 1 名及び執行役員 1 名が当社の役員を兼任しています。

(役員等の兼任状況)

(平成 22 年 3 月 25 日現在)

役職	氏名	親会社等での役職	就任理由
取締役	田中 修	株式会社大塚商会執行役員 LA 事業部長兼 LA 事業部広域グループ長	幅広い IT 関連事業の経験があり、社外取締役として当社の事業に対する確かな助言を行うため
監査役	若松 康博	株式会社大塚商会取締役兼上席執行役員経理部長	経理部門における多くの経験を有しており、当社監査体制の強化を図るため

(2) 親会社等の企業グループに属することによる事業上の制約、リスクおよびメリット、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資本的關係などの面から受ける経営・事業活動への影響等

株式会社大塚商会は、平成 18 年 11 月に親会社から「その他の関係会社」になったものの、人的にも取引関係においても同社とは密接な関係にあります。一方では同社以外への販売比率を高め、売上の拡大を図る方針ですが、もし何らかの理由により、同社との連携に問題が生じた場合、或いは同社の経営方針の変更等により、当社への協力体制が変更された場合は、当社グループの業績に大きな影響を与える可能性があります。

- (3) 親会社等の企業グループに属することによる事業上の制約、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資金的関係などの面から受ける経営・事業活動への影響等がある中における、親会社等からの一定の独立性の確保に関する考え方およびその為の施策

株式会社大塚商会との関係については、取引条件および取引条件の決定方針等について一般取引条件と同様に決定していることなど、事業運営および取引において自主性、自立性を保っており、現状事業上の制約等はありません。

- (4) 親会社等からの一定の独立性の確保の状況

当社と株式会社大塚商会とは、人的関係・取引関係においては、緊密な関係にありますが、資金調達面や事業運営面での制約はなく、当社の責任のもと意思決定を行っており、経営の独立性は確保されています。

3. 支配株主等との取引に関する事項

その他の関係会社との取引状況（平成 21 年 1 月 1 日～平成 21 年 12 月 31 日）

会社等の名称	所在地	資本金 (百万円)	事業の内容 又は職業	関連当事者との 関係		取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
				役員の 兼任等	事業上の 関係				
株式会社 大塚商会	東京都 千代田区	10,374	情報・通信 業	2名	当社の顧 客・役員 の兼任	商品等の販売	1,694,248	売掛金	201,709
								前受金	204,867
						商品等の仕入	3,626	買掛金	326
								消耗品等の 購入	22,613
						未払金	5,416		

(注) 上記金額のうち、取引金額には消費税等が含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれています。

4. 支配株主等との取引等を行う際における少数株主の保護の方策の履行状況

取引条件及び取引条件の決定方針等については、一般取引条件と同様に決定しています。

以 上